

# 戦後80年平和祈念・ 大阪戦没者追悼式

と き：令和7年7月29日（火）

午前11時開式

ところ：大阪国際交流センター

## 式 次 第

開 式 の こ と ば  
国 歌 斉 唱  
黙 と う  
式 辞  
来 賓 追 悼 の こ と ば  
遺 族 代 表 追 悼 の こ と ば  
献 花  
平 和 へ の 誓 い  
平 和 の 合 唱  
閉 式 の こ と ば

（主催）大阪府・大阪市・堺市

# 次世代継承の取り組み

## ～戦争体験談を聞いて平和の大切さを学び考えよう～

再び戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、その教訓を次世代に語り継ぎ、恒久平和への誓いを新たにすため、平和学習の場として、去る5月18日に、大阪市にありますピースおおさか（大阪国際平和センター）で「戦争体験談を聞いて平和の大切さを学び考えよう」を開催しました。

当日は、幅広い年代の方に参加いただき、平和への理解を深めるため、ピースおおさかのガイダンスや施設見学、平和学習用アニメ鑑賞、戦没者遺族等の体験談を聞いた後、「平和を願うメッセージ」を作成していただきました。

### 戦争体験談

岡倉 三郎 様（一般社団法人大阪府遺族連合会 会長）

※無断複写・転載・加工等禁止

先の大戦は、私が幼稚園に通う頃の開戦し、小学4年生のときまで続きました。

終戦の前日8月14日、大阪城の東側一帯にあった当時「東洋一の兵器工場」と呼ばれた陸軍の兵器工場が、B-29爆撃機によって爆撃された日のこと。

この日、私は家の防空壕に避難しましたが、薄暗い中、1トン爆弾の衝撃で大変揺れて、怖い思いをしました。少ししてから外に出て、物見台に上って周囲を見ていたら、再び空襲警報が始まったので、またすぐに防空壕に戻りました。

その後空襲警報が解除され、再び防空壕から出てみると、先ほど私が上った物見台は、爆風で跡形もなく吹き飛んでいました。防空壕に逃げている良かったと思いました。

私たちが先の大戦で経験した怖い思いは、もう誰にもしてほしくありませんし、日本が平和で繁栄し続けることが、戦没者に対して一番の供養になるという思いで、「戦争はだめだ」ということや「平和は大切だ」ということを伝えていきたいと思えます。



井上 倫子 様

※無断複写・転載・加工等禁止



周りを見渡した時、戦争のことを知っている人がほとんどいなくなっていることに気がつきました。戦争の教訓を風化させないため、家族から聞いた体験談をもとに紙芝居を作成しました。

<紙芝居より抜粋>

平和そうに見える地球ですが、今でも戦争が起こっています。

戦争は、日本中にも、相手の国々にもいっぱい涙を落としていきました。そんな涙を、誰も流してはなりません。

なぜ、戦争は起こるのでしょうか。戦争は人間の心まで壊していきます。戦争から平和は生まれてこないのです。そんな涙のもとに戦争があったことを忘れないでください。そして、あなたの命を大切に生きてください。

## 平和への誓い

※無断複写・転載・加工等禁止。

※掲載にあたり一部抜粋しています。

### 東大阪市 小学5年生 奥山 眞凧（おくやま まな）さん、小学2年生 璃音（りの）さん

私のおばあちゃんは、ひいおじいちゃんが戦争が終わったあと、満州から帰ってきてから生まれた子どもだそうです。ひいおじいちゃんが戦争から生きて帰ってこなければ、私はこの世に生まれていないことになります。戦争が起こると、戦いに行った人だけが亡くなるのではなく、その人の後に続く子どもたち孫たちの人生もまた失くなってしまいます。私は、今、この人生を歩める幸せに感謝しながら、命の繋がりさえ断つ戦争の悲惨さをしっかりと後世に伝えていきたいと思います。

### 大阪狭山市 高校3年生 田川 史佳（たがわ さとえ）さん

私の曾祖父は、祖父が小さいときに戦死しました。一枚の写真以外、何の記憶もないそうです。私は祖父を曾祖父に会わせてあげたいという思いでいっぱいです。そのことを思うと、父が毎日仕事から帰って来るありがたさを実感しています。二度と戦争が起こらないで欲しいと思うしかありません。

### 八尾市 小学6年生 中山 翔太（なかやま しょうた）さん

今も世界では戦争をしている国があるので、戦争ではなく話し合いで解決することができたら良いと思いました。

世界中から戦争がなくなれば良いと思いました。

### 八尾市 中山 文（なかやま あや）さん

戦争で沢山の命が失われてしまったので今の平和を大切に先人に感謝し、今後、戦争を起こさないように世界中の人と話し合い、平和であり続けなければならないと思いました。

平和であり続けるために、まず身近な人に優しくお互いに助け合い生活していきたいです。子どもたちにも「二度と戦争を起こさない。」という思いを持って大人になってもらいたいと思います。

## 平和を願うメッセージ

伝えたい 戦争のおそろしさ 平和のすばらしさ  
守りたい 子どもたちの未来 日々の幸せ みんなの笑顔  
考えたい 今までのこと 戦争のこと  
これからのこと 日本のこと、世界のこと、地球のこと

(平成 27 年度 沖縄「なにわの塔」慰霊追悼式・世代間交流平和学習事業参加児童・生徒一同)

平成 27 年 4 月 (戦後 70 年) に実施した沖縄「なにわの塔」慰霊追悼式・世代間交流平和学習事業に参加した児童生徒の皆さんが、平成 27 年 8 月開催の「戦後 70 年平和祈念・大阪戦没者追悼式」で披露するため共同作成したものです。



5月18日開催「戦争体験談を聞いて平和の大切さを学び考えよう」の様子、本紙に掲載した戦争体験談・紙芝居については、「大阪戦没者追悼式」公式YouTubeチャンネルで動画をご覧ください。